



10 / **16** 19:00 **10** 20:30

長崎県歯科医師会館 2階 大会議室 またはWEB受講

会員およびスタッフ、多職種

裏面「受講申込書」 またはQRコードょりお申し込みください。



新時代を迎えた 口腔・栄養・リハビリテーショ 三位一体の取り組み A New Era of Integrated Oral Health, Nutrition, and Rehabilitation.

a dina Manhani

口腔衛生、口腔機能、嚥下機能、栄養状態、認知機能は互いに密接に関連し合い、 身体機能の低下を引き起こす要因となる。中でも口腔環境は全身の健康維持に極め て重要であり、不良な口腔衛生は加齢に伴うフレイル、サルコペニア、認知機能障害 と複雑に関連し、最終的にはQOLの低下、要介護、死亡などの予後不良因子となる。

平成24年度に診療報酬として新設された「周術期口腔機能管理」は、医科・歯科 の保険制度の垣根を越えて周術期合併症予防を図る画期的な仕組みであった。 がんや心臓血管外科など全身麻酔手術を受ける患者を中心に始まった急性期に おける医科歯科連携は、平成30年度改定で「周術期"等"口腔機能管理」とさらに その適応疾患は広がった。令和6年度の診療報酬・介護報酬同時改定では、医科 歯科連携が一層強化され、急性期・回復期・介護の各分野で「口腔・栄養・リハビリ テーション」を三位一体で実施することが求められることとなった。したがって、 今後は周術期に限らず、回復期・生活期を含む多様な人々を対象に、連携を横断的 かつ継続的に推進する必要がある。一方で、急性期病院・回復期病院・介護施設の 多くで歯科が常設されていない現状に鑑みると、医科歯科連携の実現にあたり地 域の開業歯科クリニックが果たす役割は極めて大きい。

肺炎予防や経口摂取を行うための口腔介入の必要性は高く、栄養状態改善の ためにも口腔機能の維持は重要な課題である。また、十分なリハビリテーションを 行うためには経口摂取を中心とした適切な栄養療法が不可欠である。本県では、 今回地区研修会を実施する北松、五島以外の他地区でも訪問歯科診療や地域連 携に関して多くの課題を有しており、医科歯科連携の地域格差の是正も大きな課 題である。本講演では、令和6年度改定の要点を踏まえ、多職種による口腔・栄養・ リハビリテーションの統合的取り組みについて、県全体への普及も視野に、その重要 性と可能性について概説する。

師 講



長崎大学病院 リハビリテーション科 教授

たかはた

長崎大学医学部医学科卒業

略歴

鹿児島県薩摩川内市出身 1993 (平成 5) 年 3 月 1993 (平成 5) 年 6 月

1994 (平成 6) 年 6 月~ 1997 (平成 9) 年 6 月 (平成12) 年6月 2000 2005 (平成 17) 年 4 月 2014 (平成 26) 年 4 月

2017 (平成 29) 年 4 月 2023 (令和 5) 年 10 月 長崎大学医学部脳神経外科入局 浜松医療センター脳神経外科 ほか 長崎大学医学部脳神経外科 医員 佐世保市立総合病院脳神経外科 医長 長崎医療センター脳神経外科 医長 産業医科大学リハビリテーション医学講座 講師 長崎大学病院リハビリテーション部 准教授

長崎大学病院リハビリテーション科

所属学会・資格など

- ・成人肺炎診療ガイドライン 2024 外部評価委員
- ・日本リハビリテーション医学会(指導医・専門医・認定臨床医、代議員)
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会(評議員)
- ・日本リハビリテーション栄養学会(代議員)
- · 日本脳卒中学会(専門医)
- ・日本脳神経外科学会(専門医)ほか

誤嚥性肺炎の包括的アプローチ 医歯薬出版 2021 ほか

口腔・栄養・リハビリテーション 地域連携研修会 受講申込書 [ハイブリット形式]

日程 10月16日(木) 19:00-20:30

	10	关	ħΠ	ф	17	7.
囚	场	多	IJU	甲	火	み

会場定員60名

申込期限 10/11(土)

下記に必要事項を記載の上、**FAX【095-846-0175】**にてお申し込みください。

郡市会

会員氏名

参加者氏名 ※参加される方全員ご記入ください	職種	備考

●WEB受講申込み(Zoomウェビナー)

申込期限 10/11(土)

下記URLまたはQRコードからZoomウェビナーの登録をしてください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_NUyj3ImNRKuiqFihYJ7qvw

- ・研修会の資料につきましては、リマインダーメールにてお送りします。
- ・研修会開会後の入室はできませんので、開会時間前に必ずご入室されますようお願いします。なお、開始時間の30分前から入室可能となります。
- ・本研習会の録画・録音・撮影および資料の二次利用を禁止いたします。

